

- 問1 3世紀後半からヤマト王権において、各地の豪族を従えていた最高権力者を何という？
- 問2 埼玉県行田市の埼玉古墳群のひとつで、金象嵌の銘文が刻まれた鉄剣が出土したことで知られる古墳は何という？
- 問3 6世紀半ばに、日本の欽明天皇へ仏像や経典を贈り、仏教を公式に伝えた百済の王は誰？
- 問4 稲荷山古墳などの出土品に名前が刻まれ、その支配が九州から関東まで及んでいたとされる大王は誰？
- 問5 熊本県から出土した鉄刀の銘文に漢字が刻まれており、当時の日本で漢字が使われていたことを示す古墳を何という？
- 問6 3世紀後半から奈良盆地を中心に広がり、各地の豪族を従えて日本列島の広範囲に勢力を及ぼした政治連合は何という？
- 問7 儒教の伝来とともに日本に広まった、孔子の教えを記した書物を何という？
- 問8 5世紀ごろ、日本へ移り住み、高度な技術や文化を伝えた人々が由来した朝鮮半島の国家を何という？
- 問9 中国の歴史書に記されている、5世紀頃に南朝へ朝貢を行ったヤマト王権の5人の王をまとめて何という？
- 問10 仏教を深く信仰し、政治や文化に取り入れることで、新しい文明の定着に努めた人物は誰？
- 問11 5世紀のヤマト王権が、外交のために使者を派遣していた中国の王朝はどこ？
- 問12 古墳の周囲に立て並べられた、当時の権威を示す土製の焼き物を何という？
- 問13 ヤマト王権が、軍事的な指揮権を認めてもらうために使者を送り、鉄資源などの確保を目指した地域はどこ？
- 問14 ヤマト王権の支配力が関東地方まで及んでいたことを示す、埼玉県から出土した重要な鉄剣が見つかった古墳を何という？
- 問15 日本各地で首長の墓が作られ、広い範囲で勢力を広げていた当時の政治的なまとまりを何という？
- 問16 5世紀ごろ、百済の博士として日本に派遣され、漢字とともに儒教を伝えた人物は誰？
- 問17 古墳時代に輸入された鉄を利用して作られ、農業生産力を向上させた道具を何という？
- 問18 円形と方形を組み合わせた鍵穴のような形をしている、古墳時代に作られた日本最大規模の墓を何という？
- 問19 世界遺産にも登録されている、日本最大規模の大仙古墳が位置する都市はどこ？
- 問20 大阪府に位置する、日本最大の方前古墳として世界文化遺産にも登録されている古墳を何という？